

第2学年 松組 科算数科『かけ算のもんだい』 略案

指導者 大須賀 章子

1. 日時 12月 8日(金) 2校時(9:20～10:05)
2. ねらい ものの数の求め方をかけ算を活用し、工夫して考えることができる。

3. 本時の実際

時 間	学 習 活 動 と 児 童 の 動 き	教 師 の 支 援 及 び 評 価 (◎評価)	セ ン タ ー の 先 生 の 支 援
9:20	1. 九九の復習をする。		・授業開始と同時に復習問題として九九カードで九九問題を出す。
9:25	2. 課題をつかむ。 ならんでいる数を、かけ算をつかって、くふうしてもとめよう。	○九九を使って問題を解決していくことを意識づける。	・児童の様子を観察。
9:30	3. 課題に取り組む。	○早くできた子どもには他の求め方も考えることができるように、同じ図のプリントを用意する。 ○求め方を見つけられない子どもにはヒントカードを渡す。	
9:40	4. それぞれの考えを発表し合う。	○ものの数の求め方をかけ算を活用し、工夫して考えている。(シート・観察)	・子どもたちから出されなかった考え方を図を使って説明 ・かけ算の有用性について紹介。
9:55	5. 練習問題に取り組む。		・問題を用意し、子ども達に出題する。 ・上位の子どもに発展問題を提示。
10:00	6. ふりかえる。	○がんばりが認められる子どもの振り返りを選び発表の指名をする。	・発表した児童に対して賞賛したり、助言を与えたりする ・感想や助言を話す。

